

モータースポーツ科		2023年度		授業計画	
時期	MS 1年後期	単元	実習	教科名	車両復元
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	・保護メガネ ・作業グローブ	発行日	2023年4月1日
総時限	36時限			教科担当	内田 ●■
1. 実務経験のある教員による授業 該当					
自動車レース業界でメカニックとして、車両整備の実務経験のある教員より、作業方法、注意事項、安全な作業について指導する。					
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)					
1. 仕様変更された車両を純正の状態に復元する。 2. これまでの経験を活かして、次年度の学生が初頭に安全な走行ができる整備を行う。					
3. 授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)					
1. 1年間を通じて行った整備、交換、取り付け方法が説明できる。 2. 各部の仕様変更による車両の変化を説明できる。					
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)					
特になし					
5. 準備学習					
これまでの整備履歴、方法を確認しておくこと。					

※ ■ ⇒ 日産資格保持者

※ ● ⇒ 実務経験がある教員

モータースポーツ科

2023年度

授業計画

時 期	後 期	単 元	実 習	教科名	車両復元
8. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)					
番号	作業名	遵守事項		災害事例	チェック
1	ブレーキ、クラッチフルードエア抜き	保護メガネの着用		ブリーダーが外れ、目にブレーキフルードが混入	
2	サスペンション作業	適切な工具の使用 正しい作業姿勢 (緩める時、締める時は、引く)		ボルトナットの緩み時、工具のサイズ(1/2,3/8インチサイズなど)が不適で体重をかけた作業姿勢を行っていたため緩み時、手が他の部品に当たり裂傷	
3	マフラーの脱着	遮熱板の端面は触れない事 作業グローブと安全メガネを着用		素手で作業をしていたため、遮熱板の端面で裂傷 マフラー脱着時、砂などが目に入った	
4	トランスミッション脱着	ミッションジャッキに載せる時は、ベルトを掛ける事		ジャッキへの搭載が不安定のため、ミッションが落下	
5	クラッチディスク交換	ライニングバーを確実に奥まで挿入		アライニングバーの挿入が浅く、作業時にクラッチディスク、カバーと共に落下	
6	ファイナルドライブ分解	分解時はバイス台にしっかり固定する事。		締付けトルクが高いため、緩める際に本体が落下	
9. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)					
実習場			座学教室		